

令和元年度

姫新線利用促進・活性化同盟会総会

と き：令和元年7月11日（木）午後2時～

ところ：龍野経済交流センター 会議所ホール

姫新線利用促進・活性化同盟会

令和元年度 総会次第

1 開 会

2 会 長 挨 拶

3 顧 問 挨 拶

4 来賓紹介・挨拶

5 会 員 紹 介

6 議 事

(1) 議案第1号 平成30年度事業報告について

(2) 議案第2号 平成30年度歳入歳出決算について

(3) 議案第3号 令和元年度事業計画（案）について

(4) 議案第4号 令和元年度歳入歳出予算（案）について

7 閉 会

姫新線利用促進・活性化同盟会 会員名簿

役職名	構成団体	職名	氏名
会長	たつの市	市長	山本 実
副会長	姫路市	市長	清元 秀泰(新)
副会長	佐用町	町長	庵 途 典 章
理事	たつの市議会	議長	楠 明 廣(新)
理事	姫路商工会議所	会 頭	齋 木 俊 治 郎
理事	龍野商工会議所	会 頭	浅 井 昌 信
理事	たつの市商工会	会 長	木 津 眞 人(新)
理事	佐用町商工会	会 長	井 口 覚
監事	姫路市議会	議長	阿 山 正 人(新)
監事	佐用町議会	議長	山 本 幹 雄
顧問	兵庫県中播磨県民センター	センター長	小 橋 浩 一(新)
顧問	兵庫県西播磨県民局	局 長	遠 藤 英 二(新)

※ 氏名欄の「(新)」は、構成団体の代表の交代による新会員を表します。

平成30年度事業報告について

1 要望活動

実施日：平成30年12月18日（火）午前11時～

要望事項：姫新線の利便性向上に関する要望

要望先：西日本旅客鉄道株式会社神戸支社

2 会議の開催

(1) 総会

開催日時：平成30年8月16日（木）午後2時～

会場：たつの市はつらつセンター 多目的ホール

出席者：会長以下会員9名、顧問2名、来賓9名

議題：議案第1号 平成29年度事業報告について

議案第2号 平成29年度歳入歳出決算について

議案第3号 平成30年度事業計画（案）について

議案第4号 平成30年度歳入歳出予算（案）について

(2) 推進会議

11回開催

利用促進活動等について協議・調整

姫路市役所、たつの市役所、佐用町役場等で開催

3 利用促進活動

(1) 利用促進PRの実施

ア 広域時刻表の配布・設置

発刊部数：10,000部

県及び姫新線沿線市町（市役所・町役場・県民局、公民館、図書館、観光案内所等）、宍粟市内（市役所、公民館、図書館等）、姫新線各駅（余部駅、本竜野駅、播磨新宮駅、佐用駅）、ウエスト神姫バス待合所、たつの市コミュニティバス・佐用町コミュニティバス・圏域バス車内等

イ 同盟会主催イベントの開催

<高校生による姫新線列車マナー啓発放送>

開催日：平成30年6月20日（水）～22日（金）

<環境学習列車>

開催日：平成30年7月21日（土）

<破磐神社 トワイライトコンサート>

開催日：平成30年8月24日（金）

<グルメ列車>

開催日：平成30年10月28日（日）

<ぶらっとはりま歴史旅>

開催日：平成30年11月17日（土）

<姫新線車両基地ファミリー見学会>

開催日：平成30年11月23日（金・祝）

<天体観測列車>

開催日：平成30年12月1日（土）

<屏風岩・鶴嘴山 里公園ハイキング>

開催日：平成31年2月2日（土）

<山城探訪列車>

開催日：平成31年3月2日（土）

(2) 各種イベント事業への積極的な参加

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 西播磨フロンティア祭 | (平成30年4月29日) |
| 佐用町南光ひまわり祭り | (平成30年7月21日～8月5日) |
| たつの市民まつり | (平成30年11月3日) |
| オータムフェスティバルin龍野 | (平成30年11月23日～25日) |
| しんぐら楽市楽座 | (平成31年3月10日) 等 |

(3) 企業アンケート調査の実施

- 調査目的：姫新線沿線事業所に勤務されている方の通勤実態の把握及び
利用促進策の検討
- 調査時期：平成30年9月～10月
- 調査対象：姫新線沿線事業所14社
(アンケート配布数：1,750枚、回収数1,599枚、回収率91%)
- 調査内容：普段の通勤手段、通勤での姫新線の利用頻度、姫新線利用区
間、自宅から駅までの交通手段等

(4) 地域活動への支援

- オータムフェスティバルin龍野実行委員会
たつの市神岡地区連合自治会 等

平成30年度 歳入歳出決算について

歳入	4,465,456	円
歳出	3,221,285	円
差引	1,244,171	円

1 歳入

(単位：円)

事項	予算額	収入済額	過不足額	説明
市町負担金	1,700,000	1,700,000	0	姫路市 663,000 たつの市 648,000 佐用町 389,000
県負担金	1,800,000	1,800,000	0	中播磨県民センター 900,000 西播磨県民局 900,000
前年度繰越金	854,638	854,638	0	前年度繰越金
諸収入	159,362	110,818	▲ 48,544	ひまわり祭りミニSL参加費 30,800 全国鉄道整備促進協議会 利用促進事業等支援事業補助金 80,000 預金利息 18
合計	4,514,000	4,465,456	▲ 48,544	

2 歳出

(単位：円)

事項	予算額	支出済額	不用額	説明
会議費	10,000	18,587	▲ 8,587	
会議費	10,000	18,587	▲ 8,587	総会賄、不足分は利用促進費から流用
事務費	110,000	42,310	67,690	
需用費	50,000	32,581	17,419	事務用品等
通信運搬費	50,000	9,729	40,271	郵券料等
旅費	10,000	0	10,000	
事業費	4,384,000	3,160,388	1,223,612	
要望活動費	10,000	2,710	7,290	要望会消耗品
利用促進費	4,374,000	3,157,678	1,216,322	320万人乗車達成垂幕 各種イベント アンケート調査等
予備費	10,000	0	10,000	
予備費	10,000	0	10,000	
合計	4,514,000	3,221,285	1,292,715	

令和元年度事業計画（案）について

1 事業計画概要

本会は、平成2年8月の発足以来、姫新線の利便性の向上及び関連施設・設備の改善等について、JR西日本をはじめ、関係機関に対して要望活動を行うとともに、姫新線利用促進のため、各種イベントの実施やPR活動に取り組んでまいりました。

このような中、姫新線の一層の利便性向上のため、平成18年度から21年度にかけて、JR西日本、兵庫県、姫路市、たつの市及び佐用町により、姫新線の高速ディーゼル化を基幹事業とする輸送改善事業が実施されました。そして、平成22年3月には、念願の高速運行が実現されるとともに、2年間の増便試行が実施され、沿線市町の利便性が飛躍的に向上しました。

本会では、この増便運行を試行期間後も継続的なものとするため、「チャレンジ300万人乗車作戦」と銘打ち、利用促進活動を展開してきたところ、沿線住民をはじめ、関係団体や行政・鉄道事業者による様々な取組が奏功し、平成27年度において、ついに目標である年間乗車人員300万人を達成しました。

その後、平成28年3月には、本会の要望事項の一つである播磨高岡駅から播磨新宮駅までの区間でICOCAが導入される等、利便性が更に向上したことにより、年間乗車人員は毎年増加し、平成30年度においては、322万人となりました。

一方、播磨新宮駅から上月駅間については、乗車人員が減少傾向にあることから、引き続き乗車人員の増加に向けた取組を進めていくことが必要であるとともに、その他の区間におきましても、乗車人員の維持、増加に努める必要があります。

姫新線が誕生してから80年が経過した今、構成市町による姫新線を利用する通勤・通学者や団体利用者に対する助成、沿線企業の協力によるマイカー通勤から姫新線を使つての通勤への切り替え、沿線地域で開催されるイベントと連携して相乗効果を上げる企画等、更なる利用促進活動を展開します。

また、沿線住民がより利用しやすいダイヤ、車両編成となるよう、本年度3月のダイヤ改正に向けて、構成団体とともに引き続き関係機関に対して要望活動を行ってまいります。

2 事業の内容

(1) 要望活動

要望事項：利便性の更なる向上に繋がるダイヤ・車両編成に関する要望等
要望先：西日本旅客鉄道株式会社神戸支社

(2) 会議の開催

ア 総会

定期総会 令和元年7月11日(木)

イ 推進会議

毎月1回、姫路市役所、たつの市役所、佐用町役場等で開催

(3) 利用促進活動

ア 利便性向上PRの実施

沿線住民や観光客向けに、本同盟会ホームページをはじめとした各種広報媒体での掲載等により、姫新線の利便性を幅広くPRし、利用促進と姫新線の認知度の向上を図る。さらに沿線の高校生による乗車マナー啓発車内放送をはじめとしたマナー啓発活動を実施し、より快適な乗車空間の確保に取り組む。

イ 同盟会関連イベントの開催

佐用町栗ひろいハイキング、姫新線・播但線縦断横断クイズラリー、車両基地ファミリー見学会、環境学習列車、婚活列車等のイベントを実施し、姫新線の魅力を発信する。

ウ 各種イベント事業への積極的な参加

沿線地域で開催される各種イベントと連携・協力し、姫新線を利用した参加を呼び掛け、利用促進につなげる。

エ 各駅乗降調査の実施

今後の利用促進活動に役立てるため、沿線各駅（姫路駅を除く。）で乗降調査を実施する。

参考：構成団体による実施の事業

- 新たに姫新線で通勤・通学する者に対する駐車場、駐輪場料金の助成
- 団体に姫新線を利用する者に対する運賃の助成
- 姫新線を利用したノーマイカーデー通勤の実施

令和元年度 歳入歳出予算（案）について

1 歳入

（単位：円）

事 項	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	説 明
市 町 負 担 金	1,700,000	1,700,000	0	姫路市 663,000 たつの市 648,000 佐用町 389,000
県 負 担 金	1,800,000	1,800,000	0	中播磨県民センター 900,000 西播磨県民局 900,000
前年度繰越金	1,244,171	854,638	389,533	前年度繰越金
諸 収 入	105,829	159,362	▲ 53,533	ひまわり祭りミニSL参加費 栗ひろいハイキング参加費 預金利息 等
合 計	4,850,000	4,514,000	336,000	

2 歳出

（単位：円）

事 項	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	説 明
会 議 費	30,000	10,000	20,000	
会 議 費	30,000	10,000	20,000	会場使用料等
事 務 費	150,000	110,000	40,000	
需 用 費	99,000	50,000	49,000	事務用品等
通 信 運 搬 費	40,000	50,000	▲ 10,000	郵券料
旅 費	11,000	10,000	1,000	
事 業 費	4,660,000	4,384,000	276,000	
要 望 活 動 費	10,000	10,000	0	J Rへの要望会
利 用 促 進 費	4,650,000	4,374,000	276,000	各種利用促進活動
予 備 費	10,000	10,000	0	
予 備 費	10,000	10,000	0	
合 計	4,850,000	4,514,000	336,000	

市町負担金の内訳

(単位：円)

市町名	本 年 度	前 年 度	増 減 額
姫 路 市	663,000	663,000	0
た つ の 市	648,000	648,000	0
佐 用 町	389,000	389,000	0
合 計	1,700,000	1,700,000	0

県負担金の内訳

(単位：円)

市町名	本 年 度	前 年 度	増 減 額
中播磨県民センター	900,000	900,000	0
西播磨県民局	900,000	900,000	0
合 計	1,800,000	1,800,000	0